

2017年9月1日 株式会社三省堂

辞書の三省堂、「今年の新語2017」の一般公募を開始！

12月開催の選考発表会では水道橋博士さんを特別ゲストに迎え、「今年の新語2017」ベスト10を発表

三省堂 辞書を編む人が選ぶ

「今年の新語 2017」

あなたの「今年の新語」を募集中！

募集締め切り
11/15 (水)

応募フォーム
Twitterで新語を投稿！

図書カード 1,000円分を当てよう！



株式会社三省堂(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:北口克彦)は、「三省堂 秋の国語辞典まつり」の一環として、「三省堂 辞書を編む人が選ぶ『今年の新語2017』」を実施し、その候補を9月1日(金)より募集いたします。読者の皆様と、三省堂の辞書を編む人の英知を結集し、今年を代表・象徴する言葉で、今後の辞書に掲載されてもおかしくない言葉を選び、後世に遺します。選ばれたベスト10の言葉には、実際の国語辞典の編者が語釈を付し、12月上旬の選考発表会で発表いたします。

①言葉(新語)を公募します。

2017年に「よく見た」「よく聞いた」言葉をご応募ください。Webの応募フォームまたはTwitterによる投稿をお待ちしております。どなた様でも、何度ご投稿いただいてもかまいません。

②辞書の専門家が選び、語釈を付します。

辞書を編む専門家が選考委員となり、公平・公正な観点から「今年の新語2017」ベスト10を選定し、「国語辞典風味」の語釈を付します。

③選考発表会でベスト10を発表します。

12月上旬の選考発表会で水道橋博士さんをお迎えし、「今年の新語2017」ベスト10を発表いたします。選考結果は特設サイトでも公表し、応募者の方々に抽選でプレゼントをお贈りします。

詳しくは、下記の「今年の新語2017」特設サイトをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2017/>

「今年の新語」とは……

この2017年を代表する言葉(日本語)で、今後の辞書に掲載されてもおかしくないものです。候補となるのは――

- 「今年特に広まった」と感じられる言葉。今年誕生したかどうかは問いません。
 <<2016年の例>> ほぼほぼ[大賞]、エモい[2位]、ゲスい[3位]
- 自分自身や周りの人が、ふだんの会話等でよく使うようになった言葉。
 <<2016年の例>> 食レポ[8位]、エゴサ[9位]、パリピ[10位]
- 流行語や時事用語、新しい文物でもかまいません。
 <<2016年の例>> レガシー[4位]、ヘイト[5位]、スカーチョ[6位]、VR[7位]

※カッコ内は「今年の新語2016」選考結果の順位です。

過去の選考結果と選評は下記ページをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2017/archive/>

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2017」 企画概要

- 実施概要:**三省堂が2017年を代表する新語を募集します。応募いただいた新語などから選考委員が厳正に選考の上、「今年の新語」ベスト10を選出し、「国語辞典風味」の語釈をつけて発表いたします。
- 募集期間:**2017年9月1日(金)～11月15日(水)
- 応募方法:**「今年の新語2017」特設サイト(<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2017/>)の応募フォームもしくはTwitterにて投稿してください。
- 選考方法:**当社辞書編集委員(『新明解国語辞典』、『三省堂国語辞典』、『三省堂現代新国語辞典』)他で構成される「今年の新語2017選考委員会」が厳正に選考いたします。
- 選考結果の発表:**2017年12月上旬開催の選考発表会で水道橋博士さんを特別ゲストに迎え、「今年の新語2017」ベスト10を発表します。また、選考発表会終了後、「今年の新語 2017」特設サイトに選考結果を掲載します。
- 賞品:**期間中に特設サイトの応募フォームもしくはTwitterにてご投稿いただいた方の中から、抽選で50名様に図書カード1,000円分をプレゼントいたします。

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2017」 選考委員のご紹介

倉持 保男

『新明解国語辞典』編集委員



くらもち・やすお/1934年、東京生まれ。東京大学大学院文学修士号取得後、千葉大学、群馬大学、慶応大学、大正大学などで日本語学について教鞭をとる。現在、『新明解国語辞典』編集委員代表、日本語検定委員会理事。

ことばの本質をとらえる『新明解国語辞典 第七版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。

http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/smk_kok7/



飯間 浩明

『三省堂国語辞典』編集委員



いいま・ひろあき/1967年、香川県高松市生まれ。早稲田大学文学研究科博士課程単位取得。早稲田大学、成城大学などで非常勤講師。NHK Eテレ「使える! 伝わる にほんご」講師など、日本語教育番組にも携わる。著書に『辞書を編む』(光文社新書)、『三省堂国語辞典のひみつ』(三省堂)、『国語辞典のゆくえ』(NHK出版)など。

現代の生きた日本語がわかる『三省堂国語辞典 第七版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/sankok7/>



小野 正弘

『三省堂現代新国語辞典』編集委員



おの・まさひろ/1958年、岩手県一関市生まれ。東北大学大学院文学研究科国語学専攻所要単位取得済中途退学。専門は国語史(語彙・文字・意味)。現在、明治大学文学部教授。『三省堂現代新国語辞典』編集主幹。編著に『日本語オノマトペ辞典』(小学館)、共同編纂に『日本近代語研究』(1～6、ひつじ書房)、著書に『オノマトペがあるから日本語は楽しい』(平凡社新書)など。

現代文・評論文を読み解くための『三省堂現代新国語辞典 第五版』

本書に関する詳しい内容は下記Webページをご覧ください。

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/dicts/ja/singenkoku5/>



書店販促企画「三省堂 秋の国語辞典まつり」同時実施!

「今年の新語2017」の募集期間に合わせ、書店店頭での販促キャンペーン「三省堂 秋の国語辞典まつり」を実施します。期間中、対象の国語辞典にキャンペーン帯を巻いて展開します。期間内に対象商品を購入すると、抽選でプレゼントが当たります。

＜対象商品＞

- 『新明解国語辞典 第七版』『新明解国語辞典 第七版 特装版』
- 『新明解国語辞典 第七版 小型版』『三省堂国語辞典 第七版』
- 『三省堂国語辞典 第七版 小型版』『三省堂現代新国語辞典 第五版』

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社三省堂 営業局 販売部 販売宣伝課
Tel:03-3230-9562 E-mail: www-info@sanseido-publ.co.jp

